



平成 18 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ディースリー
代表者名 代表取締役社長 伊藤 裕二
(JASDAQ・コード4311)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役 小寺 健治
電話番号 03-5428-8830

当社の親会社 株式会社フィールズ
代表者名 代表取締役社長 山本 英俊
(JASDAQ・コード2767)

平成 19 年 3 月期 中間業績予想 (連結・個別) の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期中間期の業績予想について、平成 18 年 5 月 8 日付当社「平成 18 年 3 月期決算短信 (連結)」及び同日付当社「平成 18 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 連結業績予想数値の修正等

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	3,089	△267	△492
今回修正 (B)	3,787	130	△84
増減額 (B-A)	697	398	408
増減率 (%)	22.6%	—	—

(2) 修正理由

売上高につきましては、欧州での発売スケジュールに遅れが出ているものの、北米での主力タイトルの販売が好調に推移いたしました。また北米で下期に発売を予定していた「NARUTO: CLASH OF NINJA 2」(ゲームキューブ用)を市場の需要を勘案し9月に発売したこと等により、当初予想を697百万円上回る3,787百万円となる見通しです。

経常利益につきましては、「NARUTO」シリーズの販売が好調なことに加え、マーケティング費用の圧縮等、経費削減に努めた結果、当初予想を398百万円上回る130百万円となる見通しです。

中間純利益につきましては、主に上記の理由により、当初予想を408百万円上回る△84百万円となる見込であります。

なお、通期の見通しにつきましては、平成 19 年 3 月期 第 4 四半期 (平成 19 年 1 月～平成 19 年 3 月) に発売を予定しているタイトルの開発の進捗状況等を考慮し、平成 18 年 5 月 8 日付「平成 18 年 3 月期 決算短信 (連結)」で公表した業績予想からの変更はありません。

(3) ご参考：前期の実績（平成17年11月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期（11/1～3/31）	2,319	△ 30	△139

（注）前期（平成18年3月期）につきましては決算期変更により5ヶ月決算となっています。

2. 平成19年3月期 個別業績予想数値の修正等

(1) 中間期（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	189	△ 67	△ 67
今回修正（B）	197	3	2
増減額（B－A）	7	71	69
増減率（%）	4.1%	—	—

(2) 修正理由

売上高につきましては、当社は当期より持株会社へ移行しており、事業会社からのブランド使用料等が主要な収益源となっておりますが、連結売上高が予算比22.6%増となったことに伴い、ブランド使用料収入が上回る見込となりました。

経常利益につきましては、経費削減効果及び為替差益の計上により、当初予想を71百万円上回り3百万円となる見通しです。

中間純利益につきましては、主に上記の理由により、当初予想を69百万円上回る2百万円となる見込みであります。

なお、通期の見通しにつきましては、平成18年5月8日付「平成18年3月期 個別財務諸表の概要」で公表した業績予想からの変更はありません。

(3) ご参考：前期の実績（平成17年11月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期（11/1～3/31）	1,428	296	168

（注）1. 前期（平成18年3月期）につきましては決算期変更により5ヶ月決算となっています。

2. 当社は当期に会社分割により持株会社へ移行していますが、前期の実績につきましては分割前の実績をそのまま記載しています。

以 上